



スーパー グローバル ハイスクール

佐高 *SGH*通信 2018

No. 6 (平成30年5月18日発行)

第10回吹奏楽部定期演奏会

Energetic Teenager

～開け輝け新たな物語～



平成30年5月3日(木)、佐野市文化会館で「第10回吹奏楽部定期演奏会」が開催されました。今回も生徒会や高校福祉委員の生徒が参加し、3年連続で演奏会の前後に募金活動を行いました。当日は多くの方の協力のおかげで、**47,141円**を熊本地震復興支援募金として集めることができました。被災地の方々の役に立ってくださることを祈っています。

《中高の生徒会、福祉委員による募金活動》



《演奏会の内容》

プログラムは3部構成で、コンサート・マーチ「虹色の未来へ」から始まり、第2部では「となりのトトロ」、ピンクレディ、少年隊、A・RA・SHIなどで観客を楽しませてくれました。さらに、第3部では「ソーラン節-Rock Version-」などで演奏会を締めくくり、素晴らしい演奏会にしてくれました。大きな拍手とともにアンコールのリクエストがあったことは言うまでもありません。

今回の演奏会は吹奏楽部担当の藤谷先生が4月から赴任されたこともあり、とてもご苦労なされたのではないのでしょうか。部員たちはみんなの期待に応えて、持てる力を十分に発揮してくれました。

◀ 校長挨拶・部員による演出 ▶



今年で第10回目を迎えた定期演奏会は大成功を収めることができました。高校3年生を中心に総勢96人で1から作り上げたものは感動で溢れていたと思います。

老若男女問わず、誰もが楽しめる内容になるよう、去年の秋頃から話し合いを重ね、**さらなるバージョンアップ**を目指し、練習してきました。第1部ではかっこいい吹奏楽の曲を中心とした演出、第2部では劇や大道具、ダンスなどのパフォーマンスを重視した演出、第3部ではジャズやJ-POPなどを一味違ったパフォーマンスで演出しました。休憩時間も、お客様にCM感覚で楽しんでいただけるように、佐高同附中吹奏楽部を構成する全8パートの**個性的なパート紹介も初の試み**として導入しました。

今回の定期演奏会は、多くの先生方をはじめ、OBOGの先輩方、旭城同窓会の皆様、2部で素敵な歌を披露くださった英語科主幹教諭野城充生先生、高校3年生の関涼花さん、そして、足下の悪い中お越しいただいた方々のおかげで成し遂げられたものだと思います。**改めて感謝いたします**。最後に、ここまで苦楽をともに頑張ってきた吹奏楽部のみんな本当にありがとう!! 大好きです。

吹奏楽部 部長 田中 しの (3年4組)